

※ 今週のアウトルック(5/5~5/9)

先週は米国雇用統計関係の良好な結果などを受けて、早期の利下げ観測が後退し、米ドルの買戻しが進みました。

今週は米ドル買戻しの流れがどこまで続くのか、まずは見極める必要があります。ただ、金曜日の終盤にはある程度落ち着きを取り戻してきているので、過度な期待は禁物かもしれません。

先週ドル円は、雇用統計などの結果などから関税政策があまり景気の減速を招いていない、との見方が支配的になり早期利下げ観測が後退して、ドルの買戻しが進みました。

今週はドル買戻しの流れがどのあたりまで進むのかをまずは注目したいところですが、145円付近のレジスタンスを完全にクリアできるかどうか、一つのポイントとなりそうです。

ドル円の予想レンジは140円から148円です。

先週、ユーロドルは1.15付近のレジスタンスを超えられず、マーケットのセンチメントがドル買戻しに傾いてきていることから、1.13付近まで下落して週末を迎えました。

今週はこの付近のサポートラインで支え切れるかどうかポイントとなりそうです。

ユーロ円はドル買戻しから円安の流れを受けて、一次164円台後半まで上昇しましたが、週末には163円台まで下落して終了しています。今週、165円をを超えた上昇はいささか難しいのかもしれない。

ユーロ円の予想レンジは160円から166円です。

ポンド円の上昇トレンドはまだ崩れていないようですが、ポンドドルが上昇トレンドから離れてしまう瀬戸際まで来ているようです。

しばらく190円から195円の間を行き来する可能性が高いのかもしれない。

ポンド円の予想レンジは190円から195円です。

OPECプラスの一部の国から原油の増産が発表されました。

このあたりが週明けに為替、株価にどう影響を与えるのか注目したいところです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。